

夏の嫌いな家事。約4割が掃除と回答。 でも実は、 夏こそ「掃除」のチャンス！！ クリンネスト一級が夏に実践しているお掃除術をご紹介♪

株式会社グラフィコ（代表取締役社長CEO：長谷川 純代）は、2021年7月9日（金）～7月11日（日）全国の20歳～60歳の男女100人を対象に、「夏の家事に関する意識」をインターネットリサーチにて実施いたしました。

■調査背景

コロナ下となり2回目の夏を迎える中、マスクの着用など感染対策を意識しながらの家事は、脱水症などの危険が増すことが予想されます。そこで、日常的に家事を行う男女100名を対象に、夏の家事に関する意識・失敗談などの調査を行い、クリンネスト一級による夏に役立つお掃除術をご紹介します。

※本資料では、「コロナ下」はコロナウイルス感染拡大の状況下のこと、「コロナ禍」はコロナウイルス感染拡大の事象として表記しています。

TOPIC

■ 夏の嫌いな家事はズバリ「掃除」

■ 夏の嫌いな掃除場所ランキングベスト3

①位：野外 ②位：窓 ③位：トイレ/下駄箱

■ 夏の嫌いな掃除場所男女別ランキングベスト3

男性：①位：野外 ②位：トイレ ③位：下駄箱/窓/浴室/リビング

女性：①位：野外 ②位：クローゼット ③位：窓

■ 夏の家事みんなの「失敗エピソード」を公開！

■ 夏の掃除が好きになる？！

クリンネスト一級が実践している「夏のお掃除術」

■ 【appendix】「アフターコロナ」に関する回答公開！

- ・アフターコロナの条件、①位：「外出時のマスク着用をやめた時」
- ・アフターコロナで、やりたいコト、①位：「国内旅行」
- ・アフターコロナでも変わらないコト、①位：「外出時のマスク着用」

【設問 Q1】 n=100

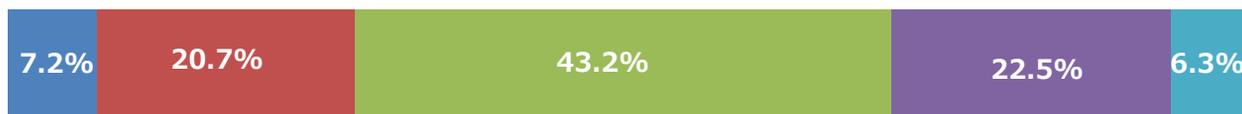
夏シーズン（7月～9月）に行う家事それぞれに対し、あなたのお気持ちに近いものを教えてください。
（お答えは一つ）

■とても好き ■どちらかと言えば好き ■夏だからといって気持ちに変わりはない ■どちらかと言えば嫌い ■とても嫌い

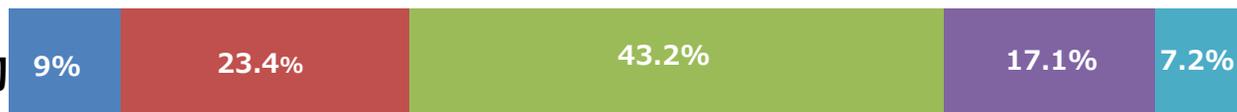
掃除



炊事



買い物



洗濯



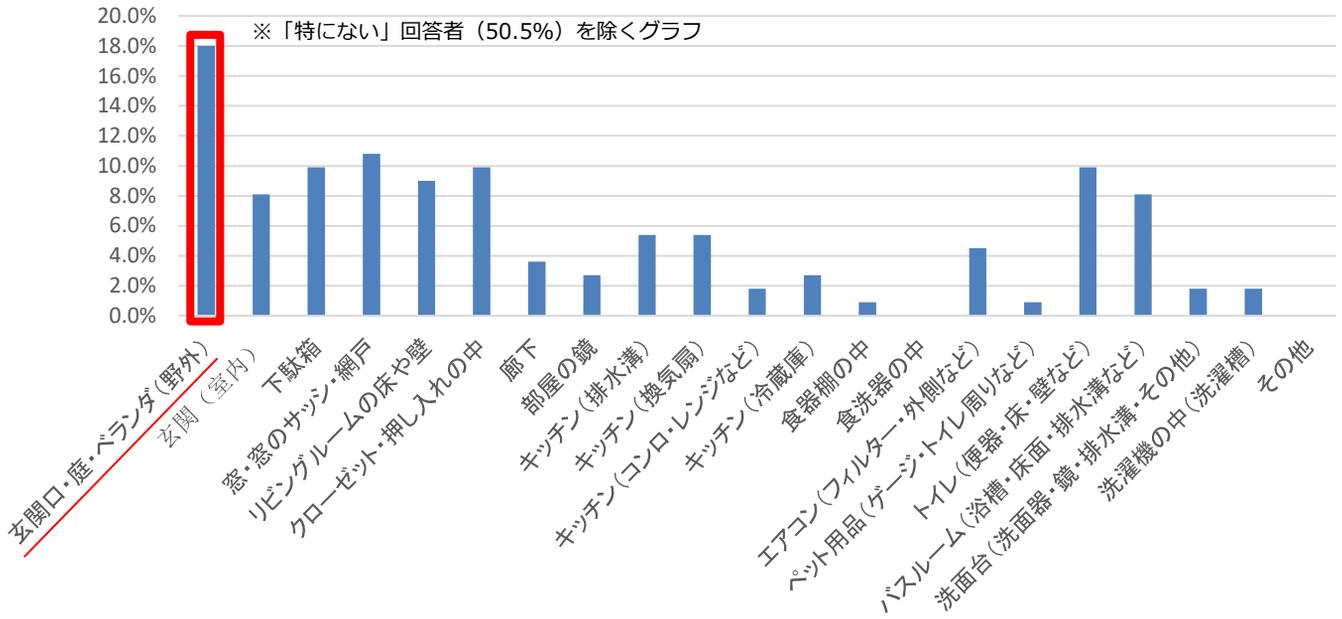
夏の嫌いな家事は「掃除」

夏の嫌いな家事で「掃除」と回答した方は全体の約40%という結果に。

身体を動かす動作が比較的に多い掃除は汗もかきやすく、害虫、生ゴミなどのニオイもツライ時期。夏場に行う家事として負担が大きい家事の一つとなっていることが伺えます。

【設問 Q2】 n=100

あなたが夏だからこそ掃除を「したくない」場所・物をお答えください。（お答えはいくつでも）



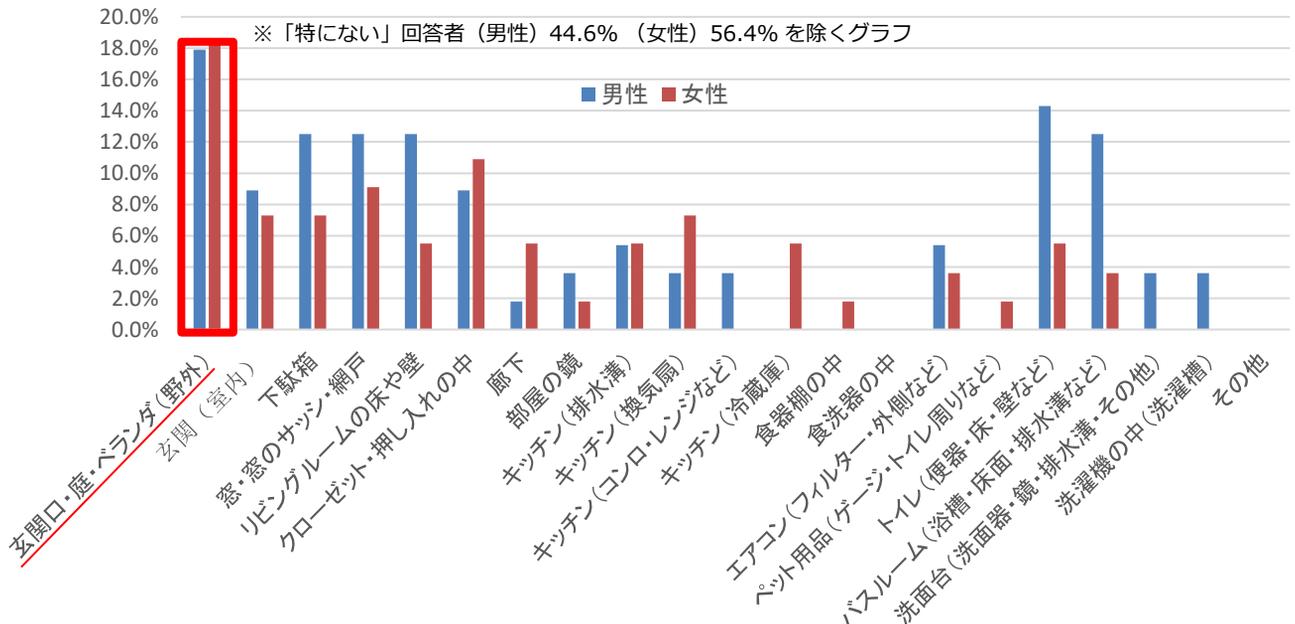
【第1位】：野外（18%） 【第2位】：窓（10.8%） 【第3位】：下駄箱・クローゼット（9.9%）

夏にできればやりたくない掃除場所が「ある」と回答した方は全体の49%

最もやりたくない場所としては玄関・ベランダなどの「野外」と回答した方が18%と最も多い結果に。日中は日差しが強く虫などの害虫も増える時期だからこそ夏の掃除場所として避けたいのかもしれませんが。

【設問 Q3】 n=100

あなたが夏だからこそ掃除を「したくない」場所・物をお答えください。（お答えはいくつでも）



男女ともに掃除をしたくない場所は「野外の掃除」

夏だからこそ掃除を「したくない」場所・物で男女ともに「野外」（男性：17.9% 女性：18.2%）と回答。2位以降は男女で違いが出る結果となりましたが共通してランクインしたのが「窓」（男性：12.5% 女：9.1%）と回答。男女ともに共通点が多い回答となりました。

【設問 Q4】 n=100

あなたが夏だからこそ掃除を「したくない」と思う理由をお答えください。（自由回答）

・お風呂 カビ臭い（男性/35歳）

・水系は湿気が無理。（女性/32歳）

・暑いので体力のいる掃除はしたくない。（女性/60歳）

・日差しが強く暑いとつらいから。（女性/32歳）

・暑くて、汗をかきながら掃除するのは予想以上に疲れるから。（女性/57歳）

・エアコンの風が通りにくく、狭い場所は掃除もしにくい。頑張りすぎて熱中症になりやすい。（女性/22歳）

・押し入れの掃除は時間がかかり暑いです。夏にはあまりしたくないですね。サンルームの掃除も熱中症になりそうで気が進みません。野外は蚊や虻、危険な蜂も多くあまり本気で出来ません。（女性/60歳）

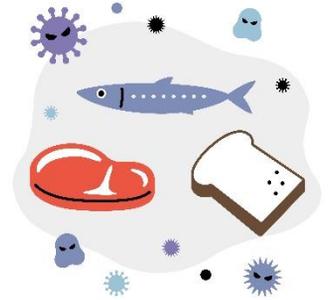


夏場に掃除をしたくない理由は「熱中症」と「害虫」と「湿気」と「ニオイ」

夏場に掃除をしたくない理由として最も多かったのは「熱中症への不安」身体を動かす機会が比較的によく、時には野外での作業も伴う掃除は注意しないと家庭内にいながら熱中症になってしまう危険がある家事の一つとなっているようです。更に「害虫」「ニオイ」「湿気」なども夏場の掃除悩みとして感じる方がいらっしゃるようです。

【設問 Q5】 n=100
あなたの「夏の家事」失敗エピソードを教えてください（自由回答）

・料理したものをそのまま放置し、腐らせたこと。（女性/27歳）



・普段の洗濯物や靴を洗って外に干しておいて家族で買い物に出かけたらゲリラ豪雨があって台無しになったこと……。 （男性/26歳）

・洗濯物をインナーバルコニーに干して出かけたなら、ものすごい夕立であり、ふつうは濡れないのに濡れた。（男性/60歳）



・水分補給を怠って熱中症になった。（女性/46歳）

・庭掃除。日射病になった。（男性/60歳）

・一生懸命料理を作っても出来上がった頃には暑さで体力が消耗してしまい食欲がなくなってしまうことが多々あり。特に赤ワインに合わせるようなコッテリ系のものを作ったりした時。（男性/59歳）



「ゲリラ豪雨」「熱中症」など夏ならではの失敗エピソード

夏は衛生環境、天候不良、身体への負荷などトラブルが多い季節。家事中に熱中症を発症した方も多く運動時以外でもこまめな水分補給をして夏のトラブルを避けたいですね。

夏の掃除はこれで乗り切ろう！ クリンネスト1級が実践している夏のお掃除術のご紹介♪



クリンネスト1級 田邊謙司

株式会社グラフィコ販売促進部長、兼、洗剤ブランド「オキシクリーン」の公式Instagramアカウントの“中の人”。DMで問い合わせを受けることも少なくなく、ひとりカスタマーセンターと言われることも。ほったらかしても、ちゃんと家事になるアイテムで家事をラクに！という「ほったらか家事®」を提唱している。

夏に掃除したくない場所は、夏に掃除しやすい場所なんです。

今回のアンケートで、掃除したくない場所の1位と2位になった「玄関口・庭・ベランダ（屋外）」と「窓・窓のサッシ・網戸」ですが、実は、夏におすすめの掃除場所なんです。

理由は、夏は日中の明るい時間が長いので、掃除できる時間帯が他の季節に比べて自由がきくと言えます。また、気温が高いので、水を使用しても乾きやすく、いつまでも水分が残っていることもないでしょう。水が冷たく感じにくくなるのも◎ですね。

「玄関口・庭・ベランダ（屋外）」の掃除

まずは、ホウキとチリトリを使って砂とホコリを取り除きましょう。砂とホコリは水分を含むと泥になってしまい、落としにくくなるためです。掃き掃除をした後は、水が使用できる場所・素材であれば、水をまんべんなく撒いて、浮いてきた汚れをデッキブラシでこすり落としましょう。汚れを水で洗い流したら、余分な水分をクロスで拭き取って終了です。

+オキシクリーンのお掃除術「オキシこすり」

頑固な汚れとくすみには、オキシクリーンを使った「オキシこすり」も効果的です。オキシクリーンを 50℃ 前後のお湯に溶かし、玄関のたたきにかけます。5分程度そのまま放置してから、ブラシでこすり洗いをしましょう。



「窓・窓のサッシ・網戸」の掃除

水拭きする際にたれる水滴で泥になるのを防ぐため、最初にサッシの砂とホコリをブラシで払いましょう。水拭きは、外側の網戸と窓、内側の網戸と窓の順番に行います。外側から行うことで、拭き残しが室内からよく見えます。水拭きした後は、スクイジー（水切り）を使って水分をしっかりと取り除いてください。ピカピカになります。

+オキシクリーンのお掃除術「オキシ拭き」

手垢や皮脂がつきやすい窓の内側には、オキシクリーンを使った水拭き「オキシ拭き」もおすすめです。オキシクリーンを 50℃ 前後のお湯に溶かし、布・クロスを浸して軽く絞ります。オキシ拭きをした後は、仕上げに水拭きをしてください。



夏こそ、そうじのチャンス!?

今回、紹介した他にも夏に適した掃除場所はまだまだあります。気温が高くなることで油汚れが落としやすくなる「換気扇」、水が冷たく感じにくいので「浴室まわり」、クーラーの効きを維持するために「エアコン」などの掃除もおすすめです。涼しい午前中に家の外掃除、日差しが強い日中は家の中掃除と分けて行うとよいでしょう。お子様のいるご家庭では、親子で一緒に「夏掃除」というのも、夏の思い出のひとつになるかもしれません。水分をこまめにとり、熱中症対策には十分に気を付けてくださいね。

夏の掃除におすすめ！酸素系漂白剤「オキシクリーン」

オキシクリーンは、酸素の泡で衣類のシミ・汚れを漂白・消臭（※1）除菌（※2）する酸素系漂白剤です。衣類の汚れだけでなく、キッチン・お風呂場・トイレ・洗面所・リビングなど様々なお掃除でご使用できます。

■商品概要

商品名：オキシクリーン 500g（左）
内容量：500g
メーカー希望小売価格：638円（税込）
販売チャンネル：全国のドラッグストア
ホームセンター、スーパーなど

★香料・界面活性剤不使用タイプ

商品名：オキシクリーンEX 500g（右）
内容量：500g
メーカー希望小売価格：748円（税込）
販売チャンネル：全国のドラッグストア
ホームセンター、スーパーなど

★洗浄成分（界面活性剤）をプラスした泡立つタイプ



■商品特長

- ①酸素の力で、漂白・消臭（※1）・除菌（※2）
- ②色柄物にも使える（※3）
- ③ツンとしたニオイがない
- ④衣類はもちろん、キッチンやお風呂、ベランダや玄関、お部屋の床など家中使える

※1・・・すべての汚れ・ニオイが落ちるわけではありません。

※2・・・布製品を1時間以上漬けおきた場合（すべての菌を除菌するわけではありません）

※3・・・必ず洗濯表示をご確認の上、ご使用ください。



1. オキシ漬け

- ①漬けおきする洗い桶などに、40～60℃のお湯を用意する。
※衣類の洗濯表示にある上限温度をご確認ください。
- ②オキシクリーンを入れる。
- ③溶かした液に汚れた物を漬ける。
漬けおき時間は20分程度（最大6時間）を目安に。
- ④その後、通常のお洗濯をする。



2. オキシ足し

- ①洗濯槽に直接オキシクリーンを入れる。
- ②洗濯洗剤を分量分入れる。
（柔軟剤も一緒にお使いいただけます。）
- ③洗濯機に衣類を入れ、通常のお洗濯をする。
※汚れの程度、種類によって効果は異なります。

ご質問などございましたら、ご遠慮なくご連絡いただけますと幸いです。
お忙しい中恐縮ですが、何卒ご検討頂けますよう、宜しく願い申し上げます。

株式会社グラフィコ
広報担当：田邊、村上、八木、合原（ごうばる）

TEL 03-5759-5292（直通） FAX 03-5759-5088
press@graphico.co.jp

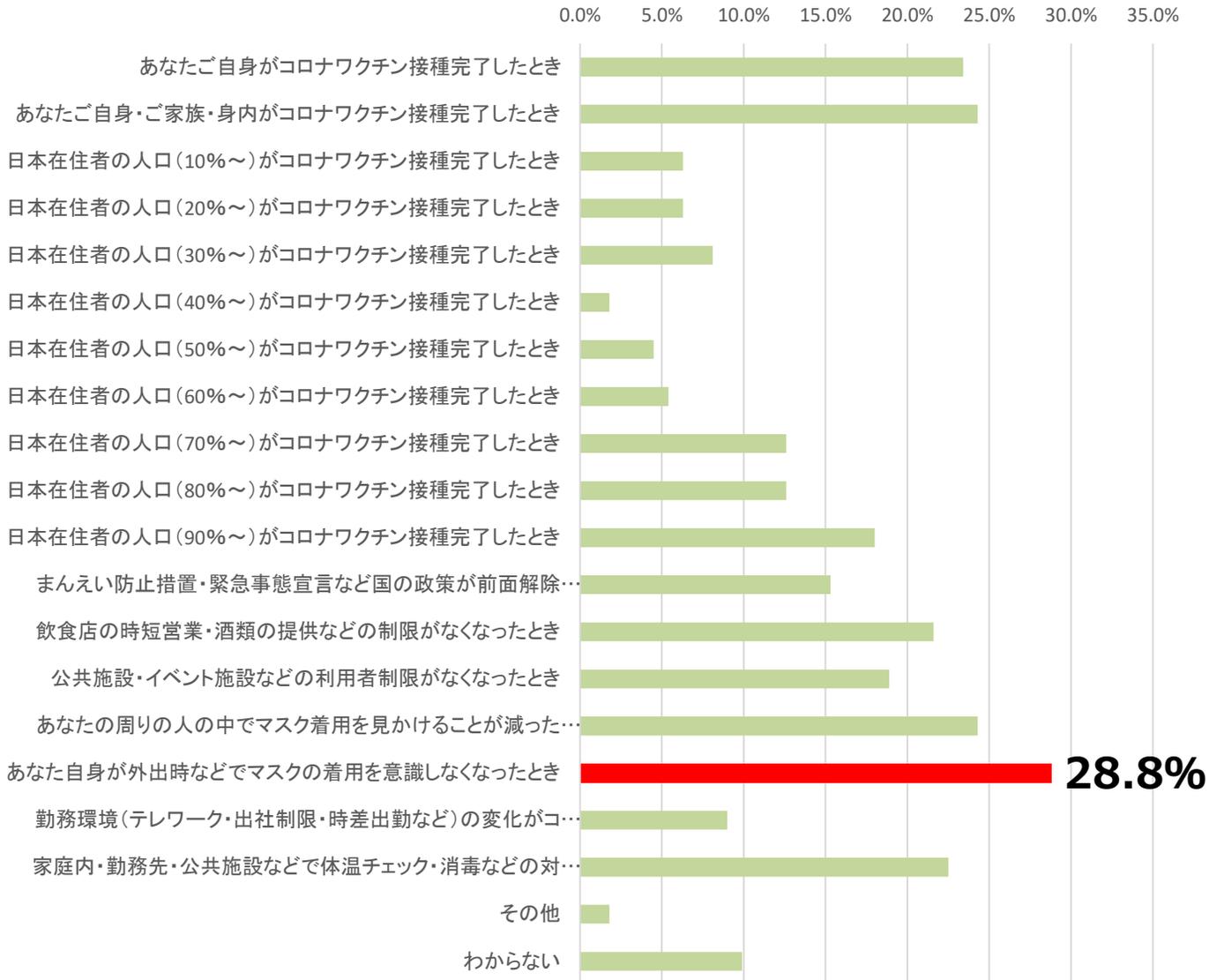
【Appendix】

「アフターコロナ」に関するアンケート結果

コロナ下のまま迎えた2021年の夏。新型コロナウイルス対策としてワクチン接種が開始され始めている中、「アフターコロナ」に関しての意識を男女100名を対象に調査いたしました。

【設問 Q6】 n=100

あなたが思う「アフターコロナ」の条件として当てはまると思うものをお答えください。
(お答えはいくつでも)

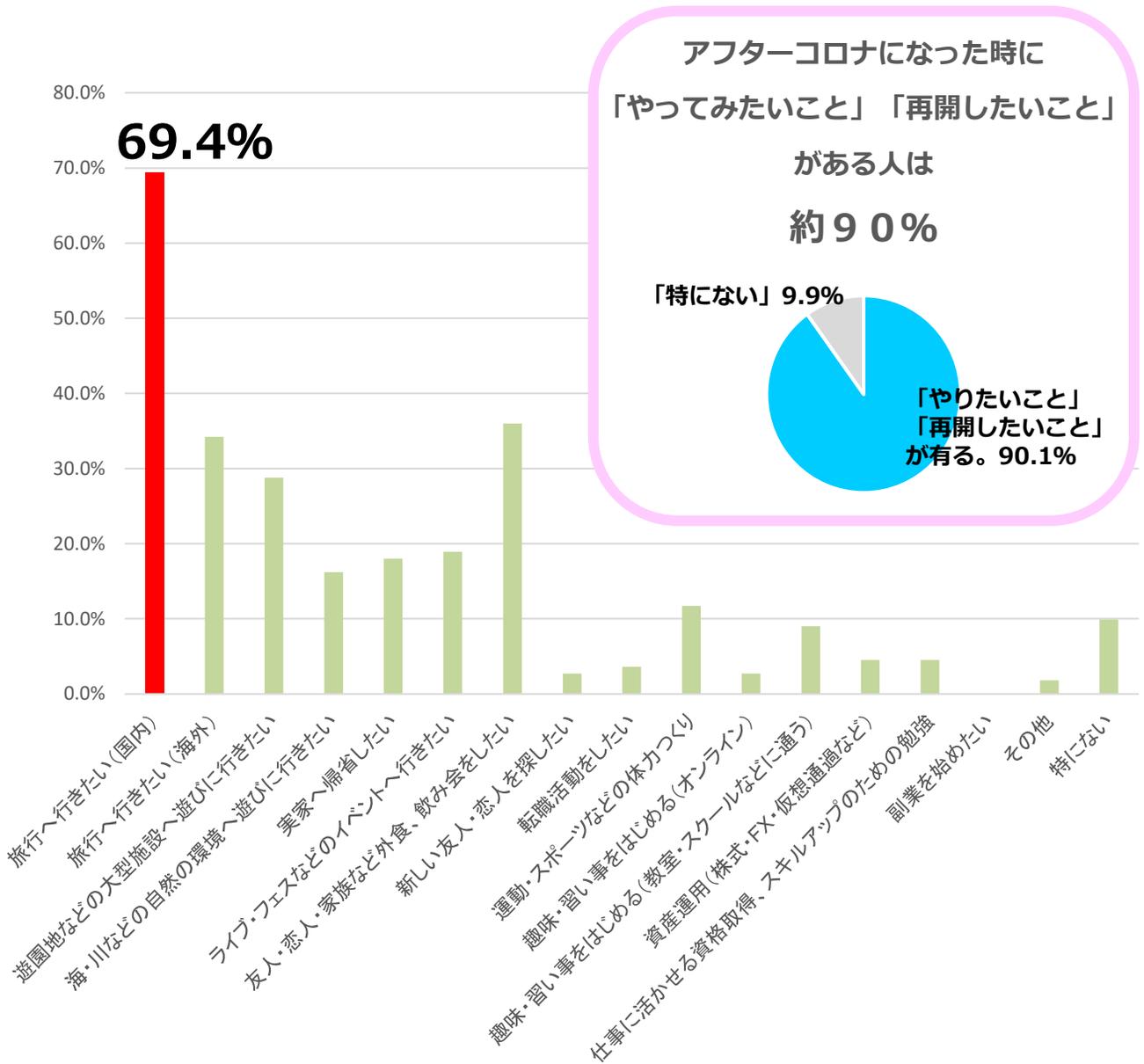


「脱マスク化」がアフターコロナの条件？！

Withコロナも2年目を迎え、徐々にワクチン接種が始まる中「アフターコロナ」を感じる条件として「マスクの着用を意識しなくなった時」と回答した方が最も多かった。ワクチン接種率など目に見えない予防策では無く、マスクの着用を自身が意識しなくなった時に、コロナの終息を感じるのかもしれない。

【設問 Q7】 n=100

アフターコロナになった時にあなたが「やってみたいこと」「再開したいこと」を教えてください。
(お答えはいくつでも)

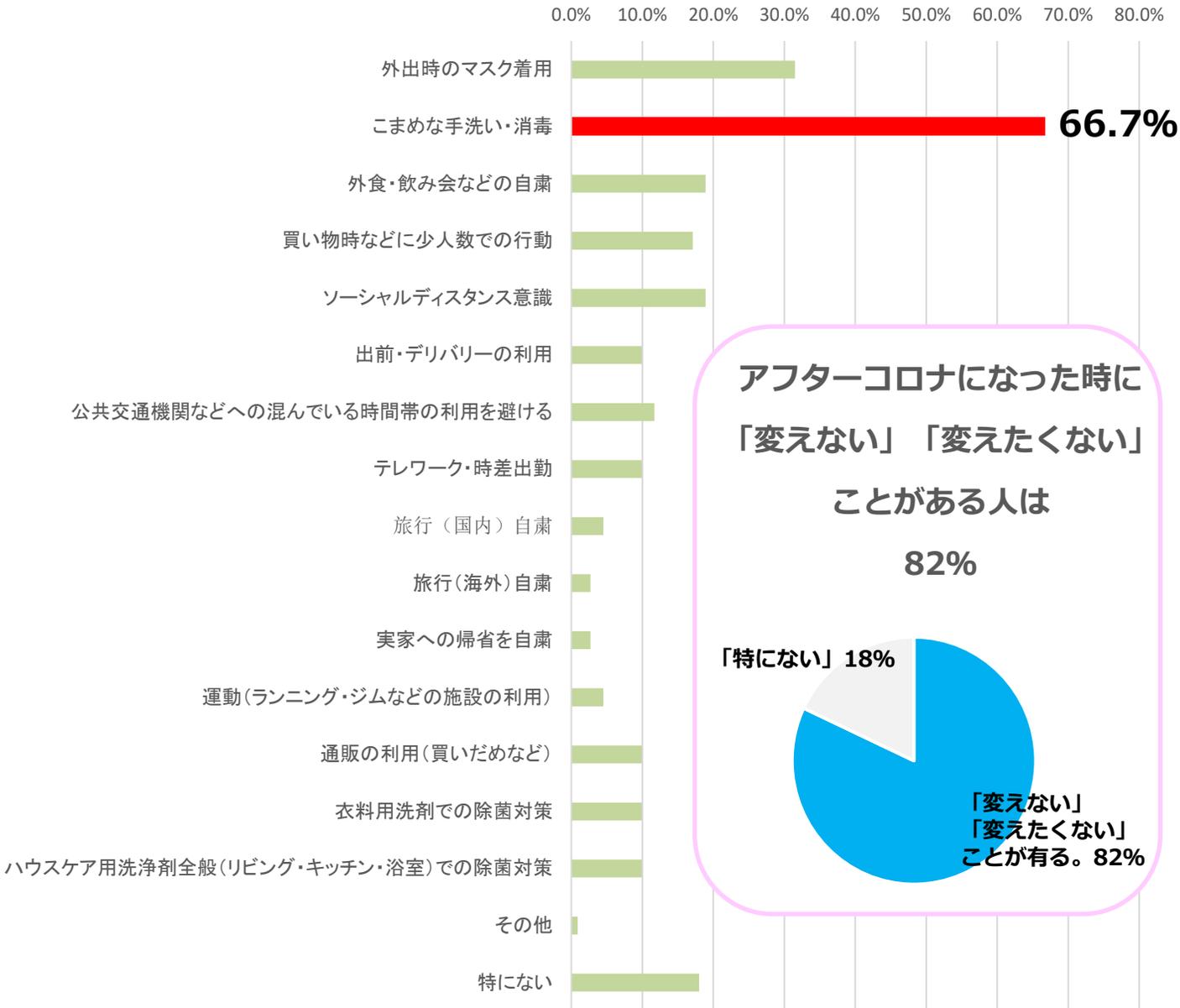


約70%の方がアフターコロナになった時やりたいことは「国内旅行」と回答

アフターコロナになった時、最もやりたいことは「国内旅行」の回答が多数という結果に。対称的に「海外旅行」と回答した方は34%とほぼ半減。旅行には行きたいが海外まで行くのはまだ慎重になる方が多いのかもしれませんが。次いで多かったのが「友人・恋人・家族などとの外食・飲み会をしたい」と回答した方が36%という結果に。飲食店への政策が強まる一方でコロナ前の時のように外食を楽しみたい方も多くいるのかもしれませんが。

【設問 Q8】 n=100

アフターコロナになった時にあなたがこれからも「変えないこと」「変えたくないこと」を教えてください。
(お答えはいくつでも)



アフターコロナになっても変えたくない習慣は「こまめな手洗い・消毒」

コロナ下となり生活様式が変わっていった中で、コロナ後も「変えないこと」「変えたくないこと」はこまめな手洗い・消毒と回答した方が全体の66.7%という結果に。コロナ以前より帰宅時などの手洗い・うがいが一般化している中でより衛生意識が高まり「手洗い・うがい・消毒」がコロナ後も変わらない習慣になるかもしれません。次いで多かったのが「外出時のマスクの着用」と回答した方が31.5%という結果に。Q13でもマスクに関する回答が多かったことから「マスクの着用」はコロナ下を強く意識する要因の一つであるのかもしれません。